※1 https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/　※2 https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/inund.html　※3 https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/flood.html

凡例

洪水浸水想定区域（想定最大規模）		土砂災害警戒区域等		
20.0m以上	浸水深の目安	土砂災害の種類	警戒区域	特別警戒区域
10.0m～20.0m未満	5.0m 2階建ての建物が水没	土石流	□	■
5.0m～10.0m未満	3.0m 2階の床上まで浸かる	急傾斜地の崩壊	□	■
3.0m～5.0m未満	0.5m 1階の床下まで浸かる			
0.5m～3.0m未満				
0.5m未満				

浸水深の想定区域とは、水防法に基づき指定される「洪水予報河川」及び「水位周知河川」の氾濫により浸水が想定される区域をいいます。

土砂災害警戒区域とは、急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域のうち、警戒避難体制の整備を図ることが適当な区域として宮崎県が指定した区域です。

土砂災害特別警戒区域とは、急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域のうち、一定の建築物の構造の規制をすべき区域として宮崎県が指定した区域です。

浸水危険予想エリアとは、指定の設定や標高、高潮と洪水が重なった場合や浸水深解析困難な、別火災時(火災による)避難の際の危険のある区域を独自に作成したもの。浸水する範囲や深さをシミュレーション等により予測したものではありません。

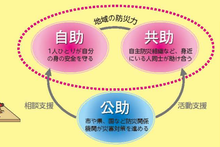
津波浸水予想エリアとは、地震の設定や標高、高潮と洪水が重なった場合や浸水深解析困難な、別火災時(火災による)避難の際の危険のある区域を独自に作成したもの。浸水する範囲や深さをシミュレーション等により予測したものではありません。

第九州道路事務所	国道	県道	市町村道	大手門	丁目界

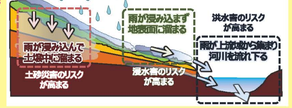
日向市防災ハザードマップ

WEB版はこちらから

災害が迫ったとき、
おかれた状況は一人ひとり違います。
それぞれが自ら判断し、
適切な行動を取らなければなりません！



土砂災害・浸水害・洪水害のメカニズム


「気象庁提供」
雨が浸み込んで土砂が流れる
土砂災害のリスクが高まる
雨が浸み込む
地盤に隙間る
洪水害のリスクが高まる
浸水害のリスクが高まる
雨が上がり始めても洪水は引き続き発生
雨が上がり始めても洪水は引き続き発生
雨が上がり始めても洪水は引き続き発生